

## 【 みんなの感想 】

### 1班 W/C (小3)

アドベンチャースクールに行って、船の中では、朝日を見たのがきれいでした。シャンティバンガローでは、10時にねたのが、すごかつかれました。楽しかった事は、シュノーケリングをした事です。カヌーもつかれました。どうくつをぬける時、海はさむかったです。さいしょに会った時は、ドキドキしていたけど、みんなと仲良くなれて良かったです。一番心にのこったのは、お土産を買う時です。お母さんにおこられないで、好きな物を買ったり、あげたりするのが、心にのこりました。船に乗ってかえる時、お花を何で投げるのかな?と思って、びっくりしました。かえる時には、『つかないで、つかないで』とずっと思っていました。かえりの船は、よわなくて良かったです。また来たいです。

### 1班 I/Y (小6)

小笠原に行くのも初めてだし、グリーンペペやオガサワラオオコウモリを見るのも初めてだったし、シュノーケリングやシーカヤックをするのも初めてで、何もかもが初めてでした。南島に行けなかった事とイルカと一緒に泳げなかったのが、ちょっと残念だったけど、色々な体験をする事が出来ました。また行きたいです。たくさんの友達がかできて良かったです。

### 1班 M/E (中2)

KSKKで小笠原へ行くのは、これが2回目。人生の中では実は…3回目!でも同じメンバーじゃないし、全く知らない人ばかりで、毎回が新鮮。知らない所もまだまだあるし、知らない知識もある。だからキャンプってのは、何度同じ所へ行っても、全く違う所だと言えるから、すごく面白い!自分自身を見つける事が出来るから楽しい。「自分ってこんな人なんだーっ」とか、「うわっ私って案外〇〇じゃん」って発見出来るのが嬉しい。それと友だちの意外な一面を見つける事も楽しい。かしこそーな人なんだあとと思ったら、意外とやんちゃがーし。すごく優しい人だけど、自分に厳しい。「ハエー」とか「おーっ!」とか思う事はばかりですごくワクワクした。(笑)小笠原で遊んでいる時、今にもけんかしそうとか、いやそうな顔してるなど、ハラハラしたり、緊張してしまったり(笑)色々あったけど、沢山の事から、沢山の事を学べたので、大満足。学校では、学ぶ事は絶対出来ない事が、KSKKで出来るので本当に大好きです。ありがとうございました。

### 1班 Y/H (小3)

父島へ行き、全部楽しかったけど、その中でも一番楽しかったのは、シュノーケリングです。(コペペ海岸、海中公園も含む)何より海中公園で魚に触れた事が嬉しかったです!普段の生活と違う所が色々あって苦労しました。グリーンペペとオガサワラオオコウモリを見て、グリーンペペは、あんなに小さいとは思いませんでした。オガサワラオオコウモリの鳴き声がサルに似ていて、ビックリしました。色々あったけどお世話になりました。

### 1班 I/H (小4)

小笠原に着いて、初日からシュノーケリングで、その次の日もシュノーケリングで、盛り沢山だな~と思いました。その次の日にジャングルトレッキングをして、その日の夜は、ぐっすり眠れました。その次の日は、海中公園に行って、いっぱいいっぱい魚を見ました。綺麗だった。その次の日は、海洋センターに行き、ウミガメを持ちました。結構1歳だけど力がすごい強くて、手が痛くなりました。お土産を買いにお土産屋さん行って、カメカレーや色々な物を買って楽しかった。(思ったよりも)

### 1班 齋S/C (小4)

僕の楽しみだった事は、他にもシュノーケリングなどもあります。小湊海岸は、温度がちょうどで、しかもところどころにしか魚がいなくて、探すのも楽しかったです。他にシーカヤックの下の方で、イワシの大群がいたかもしてないことが、驚きました。山登りでは、メジロやグリーンアノールが見れて良かったです。海洋センターのコータが可愛かったです。甲羅みがきは、とても楽しかったです。

### 2班 I/K (中1)

今回の小笠原アドベンチャースクールで、自然の事や中間の大切さなど、色々な事を学べました。とても良い経験になりました。また参加したいです。

## 2班 A/K (小4)

今、ガジュマルの木さがしに、小笠原のつつじ山を登っている。そこは、万里の長城のように長い道だった。緑色の葉が日の光に照らされて、キラキラかがやいていた。しばらくすると、ネコとネズミ採りのワナが道においてあった。どうしてこんな物があるのかというと、ネコやネズミ(外来種)を小笠原に持ち込まないためだ。さらに進んで行くと、大きな戦車のタイヤや、ぼう空ごうまであった。小笠原がこんなにきれいなのに、戦争の物があるなんて、思いもしくなく、悲しい気持ちになった。そう考えていると、ガジュマルの木が見えてきた。茶色いみき、細いのに丈夫なツルがとくちょうだ。全部で3本見つける事ができた。ターザンのように、ぶらさがってみたら、自然の遊び道具となった。木登りが好きな僕は、ガジュマルの木が一目で気に入った。こんな自然の遊び道具が、僕が遊んでいる公園にもあったらいいなと思った。ガジュマルの木に登った僕は、そよそよと優しい風を体全体で感じながら、『サイコー』と叫んだ。

## 2班 K/H (小4)

僕が、このキャンプに参加した理由の一つが、小笠原丸に乗りたかったからです。人生でこんなに長い時間、船に乗ったのは初めてでした。行きの小笠原丸は、動いていないくらいゆれませんでした。夕食のラーメンが美味しかったです。着いたらすごく暑くて、日差しがとても強かったです。最初に、島ずしを食べました。とても美味しかったです。シュノーケリングやシーカヤックは、色々なコツがある事がわかりました。帰りの船は、けっこうゆれました。着いたらもう夏休みが終わりそうでした。来年は、新しい船ができるらしいので、来年も行きたいです。

## 2班 S/T (小4)

疲れたけど楽しかった。ピンクドルフィンは、酔ってしまった。シュノーケリングで、イワシの群れを見た時、少し怖かった。星がとても綺麗で、天の川を初めて見ました。南島に上陸出来なかったのは残念ですが、また行きたいです。

## 2班 I/A (小5)

特に楽しかったのは、兄島の海中公園です。父島の小湊海岸は、人生で一番綺麗な海だと思っていました。けれど、海中公園の海は、とてもとてもとても綺麗でした。日本にもこんな綺麗な海があるんだなと思いました。魚がいっぱいすぎて、衝突しそうになりました。僕は、ピンクドルフィンで船酔いで、もどしてしまいました。けれど、海水に入った瞬間に、もどした記憶を忘れるほど、水が綺麗でした。今度は絶対、南島に行きたいです。もう一つは、つつじ山のジャングルトレッキングでガジュマルの木でターザンをした事です。初めて自然の木でターザンをしたので、する前は出来るか心配しましたがけれど、上手く出来て、とても気持ち良かったです。僕は、小笠原に住みたくなりました。また行きたいです。

## 2班 S/D (小6)

小笠原は、とても楽しかった。初日は、小笠原丸で酔ったけど、甲板からの景色はとても綺麗だった。2日目は、二見港に着いた後、お昼ご飯を食べた。島寿司も美味しかったし、午後のシュノーケリングも楽しかった。3日目は、シュノーケリングで沢山の魚などが見れた。その中でもイワシの群れは、すごかった。午後にやったシーカヤックも楽しくて、コペペ海岸では、ボラが沢山いた。また夜のナイトツアーも二見港にいたエイが大きくて、グリーンペペやオガサワラオオコウモリも見れて良かった。4日目は山登りで、とても楽しかった。5日目は、ボートをチャーターして行った兄島の海中公園もとても楽しく、海へびなどもいた。6日目は、海洋センターで、カメの世話の体験をした。エサやりが、楽しかった。7日目は、船内でカメラを買った。そして竹芝桟橋に帰って来た。小笠原は全部楽しかった！

## 3班 A/S (小6)

360度の大パノラマ。見渡す限りの海。今、私はピンクドルフィン号の船に乗って、シュノーケリングをやりに行く。とてもドキドキだ。少しすると、海中公園に着いた。海は、ボニブルーで、水面はキラキラ輝いていた。魚が沢山いたので、早く泳ぎたくてたまらなかった。この海で泳げると思うと心がおどった。「冷たいけれど魚が美しいね」とうとう、海に入った。同じ班のハイジちゃんに声をかけると、「うん」と言っていた。本当に沢山の魚が泳いでいて、楽しかった。魚以外にもウニ、ウミヘビ、ナマコなどがいた。初めて海中公園へ来たが、今まで行った海の中で一番感動した。海も美しいのに、魚も美しく、自然が体いっぱい感じられたから、私はこの海に心がうばわれた。15種類ぐらいの魚がいたが、私は虹色の魚が一番印象に残った。魚の中でも最も楽しかった。こんなに美しい小笠原諸島にも、昔は悲しい過去があったということを知った。それは、山に今でも防空壕や戦車のタイヤが残っていたからだ。かつては、この美しい島でも戦争があったという事が分かった。今後このようなことがないように、小笠原の美しい海、島とともに平和も守り続けていかなければならないと感じた。

### 3班 K/M (小3)

楽しかった事 1.水中公園 2.買い物 3.ガジュマルの木 4.オガサワラオオコウモリ 5.グリーンペペ

### 3班 I/T (小4)

小笠原に初めて行った。最初はちょっと緊張したけど、直ぐに治った。小笠原1日目は、シュノーケリングをした。シュノーケリングしていると魚がいた。次の日、シュノーケリングとシーカヤックをした。シュノーケリングをしていたら、魚の大群を見つけた。何の魚か分からなかったけど、綺麗だった。シュノーケリングが終わってからシーカヤックをした。ペアと息を合わせるのが、ちょっと大変だったけど楽しかった。次の日、山登りをした、ちょっときつかったけど楽しかった。

### 3班 I/A (小4)

シュノーケリングやシーカヤックでの海活動や、山登りが大変でした。友達が出来たのが良かったです。夏休みの自由研究を「世界自然遺産 小笠原の旅」「小笠原の自然を守るルール」と題して、模造紙2枚にまとめて提出し、研究発表しました。

### 3班 T/S (小5)

こんにちは、みなさん元気ですか？僕は、相変わらず元気です。父島では本当にいろいろありましたが、みなさんお世話になり、ありがとうございました。僕が印象に残っている事を2つ書きます。1つは、シュノーケリングです。父島の海は、ひんやりと青く透きとおっていて気持ち良く、とても綺麗で、海中公園は、もっともっと綺麗でした。残念ながら南島には上陸出来ませんでした。ものすごく楽しかったです。見た事もない独特な色の魚がいて、ビックリしました。2つ目は、山登りです。上からの眺めは達成感がありました。望遠鏡を持って行って良かったなあと思いました。聞いた事もない植物がたくさん生えていて、説明を聞いて「へえー」とうなずきました。登っている時に、防空壕や第二次世界大戦で使った車の一部などを見て、小笠原でも戦争をしたという事がわかりました。僕は、小笠原に行って、とても勉強になりました。父島の昔の出来事やウミガメの環境問題などの事もわかりました。小笠原に必ずまた行こうと思います。そして小笠原に参加させてくれた家族にありがとう。

### 3班 Y/H (小6)

今回、一番面白かった事は、シュノーケリングです。父島の海が綺麗で、魚が何十種類もいた所でシュノーケリングが出来て、楽しかったです。あと、お土産屋さんで色々な物を買ったりして、ナイトハイキングでグリーンペペのちっちゃいのが見れて良かったです。それとオガサワラオオコウモリが見れたのも良かったです。暗視ゴーグルで明るくしてみるのもまぶしかったけど、面白かったです。ありがとうございました。

### 3班 U/K (小6)

僕は、この小笠原アドベンチャースクールに参加して、本当に良かったと思えました。小笠原父島は、本土から25時間もかかるとあって、自分が住んでいる京都や、帰省する愛媛とは、全く違っていました。大自然の中で過ごせた事がとても嬉しかったです。毎日がとても楽しく、とても良い1週間でした。また行きたいと思えました。

## 【 保護者からの感想 】

- ・市の広報誌に富士登山の募集の記事が載っており（御社の）、他に何か募集されているプログラムはあるかな？と思いパソコンでページを開き、小笠原アドベンチャースクールを見つけたのがきっかけでした。私も独身時代にとても行きたかった場所だったので、結局行く事が出来ませんでした。そんな思いもあり、娘も6年生で、小学校最後の良い思い出になればと、また中学生になると、なにかと忙しくなってしまうので、参加できるのは今年しかないと思い申し込みさせて頂きました。娘も海や生き物は大好きで、自然いっぱいの小笠原で貴重な体験をする事ができ、すごく楽しかったと話していました。まる一日以上の船での生活、自炊の生活、テレビ、ゲームのない日々、毎日の楽しいプログラム本当に楽しかった事と思います。スタッフの皆様お世話になり、本当にありがとうございました。機会があれば又参加させてあげたいです。
- ・今年度、姉が受験のため、夏休みにどこにも連れて行ってあげられない為、以前、姉もヨロン島に参加してとても楽しかった思い出があったので、今回は、弟に勧めてみました。25時間の船旅は船酔いかひどかったようですが、楽しかったようです。南島へ行けなかった事は残念でした。イルカ等にも触れられたらもっと良かったと思います。重い荷物を自分で管理するのは大変だったと思いますが、やれば出来るのだと分かり、息子を褒めたいです。息子よ！あなたはエライ!!

- この度は、大変お世話になりました。今回、弟のクラスメイトから一人では心細いと数名に声がかかり、そこで市報を見て初めて知りました。シュノーケルをはじめ、シーカヤック、グリーンパペ、ガジュマルの木、イルカ…など、子ども達が好きそうな内容が詰まっています。個人の旅行で同じ行程をこなすことは困難なので、申し込ませて頂きました。しかし、荷物作りの大変さの中で紛れていた“心配”の気持ちが、次第に膨らんでいきました。子ども達は辛い事、嫌な思いを外で表面に出さないのが、大丈夫か??船は無事到着するのか??(飛行機だったら子ども達も乗ってたがっているし。心配もすくなかったかもしれません)でも、そんな心配をよそに、おかげ様で無事元気に帰って来ました。残念ながら、行く前と特別変わった様子はありませんが、今でも時々思い出しては話をしてくれます。本当に貴重な経験をありがとうございました。
- 出発前には船旅の不安が強く、「楽しみだ」と口にする事が無かったのですが、迎えに行き「ただいま」のつぎに出た言葉が「来年も行ける?楽しかった。」の音が聞かれました。普段出来ない経験が出来、多くは語りませんが、会話の所々で楽しさが伝わって来ました。意思表示が上手くない息子ですが、参加する人達を名簿で見て、自分が年長のほうである事を自覚していた様で、本人なりにしっかりしなくては…という気持ちが芽生えてきた様です。
- 子供が長距離の船旅に非常に興味を持っていた事、父親が小笠原に行って感動した体験を話した事などから、本人も企画に大きな関心を示したため、参加を決めました。いろいろな学年の知らない人達との共同生活という事で不安もありましたが、真っ黒に焼けた顔で元気に「楽しかった!」という船から降りた第一声を聞いて、参加させて本当に良かったという気持ちになりました。自分達だけで食事を作る事、リーダーさんの統率の下での団体行動など、家で楽しく話す本人を見て、アドベンチャースクールでなければ出来ない体験をたくさんし、一段、逞しくなったように感じました。当方は、東京で竹芝までのアクセスは楽でしたが、全国各地の小中学生を引率するスタッフの皆様のおかげで、このようなユニークで有意義な企画が実施されているのだと思います。本当にありがとうございました。
- 家族では長期休暇が取れない事と、長時間船に乗る事は無理があるので、お友達と楽しく船の時間を過ごしながら小笠原に行けるのは、魅力的でした。
- 7日間、大変お世話になりました。名古屋駅にお迎えに行った時に見た子供の顔は、とても凛々しく見えました。「参加させて良かった!」と思った瞬間です。その後は、小笠原の様子を話し続け、何度か「落ち着いて!」と言ったほどです。本当に有意義な時間を過ごした事が伝わって来ました。小笠原は遠く、行くチャンスがなかなか無い為、このプログラムを見つけた時は、迷わず子供に勧めました。親にとっても子離れの重要性を実感できる機会となりました。リーダーの皆様には本当に感謝しております。ありがとうございました。
- 自立して欲しくて、また、感謝の気持ちを思い出してもらいたくて参加させて頂きました。
- 年子の姉がいるため、常に一緒なので、少し男の子として自立して欲しいと思い、参加させました。本人はイルカと会うのをとても楽しみに重い荷物を持って行きました。帰って来た時にいろいろと話してくれましたが、ソウジダイジンと呼ばれたんだと聞いて、家族皆??? 家では片付けどころか掃除なんて…と。いろいろな心の変化もあったと思いますが、これから成長していく中で、現れてくると思っています。とても良い経験をさせていただいたと思っております。
- 天候にも恵まれ、元気に参加出来、帰宅しました事、関係者の皆様に感謝いたします。お世話になりました。マイペースな息子の協調性を養いたく参加を勧めました。いろいろな地域から参加されるお友達と交り合う事で、多様な気持ちを知り、考えて欲しいと思いました。自分の事を自分で出来る様にもなってほしいとも希望しました。親の理想や希望通りにはならないのが子供の成長ですが、経験の機会を与える事が、唯一の子育てなのかと考えております。帰船からの様子は少し元気がなく見え、疲れているな。重い荷物を前後に抱えて、左右の手に水筒やシュノーケルバックを持ち、姿を見つけると、手をゆっくり振っていた姿が印象的でした。荷物を持ってあげようと声をかけると「自分で最後まで持ちたいから大丈夫」とやりきる気持ちが出ていました。帰宅後は、折に触れ小笠原の話をしています。もともと会話の上手な子ではありませんが、興味深かった経験は、何度も話しています。船に酔った事は、かなり辛かったようです。

- ・「ただいま！」と顔を合わせた途端に、旅のあれこれをノンストップで喋る様子を見て、とても楽しく、充実していたのが伝わって来ました。お世話になりました。スタッフの皆様、ありがとうございました。とても良い夏休みになりました。参加後の様子は大きな変化はないものの、更に自然、生き物、地形、船に興味を持ち、色々調べたり、まとめたりしています。他にも行ってみたい島があるそうです。話が前後しましたが、日常とは違った環境（気候、風土）で、新しい仲間と出会い、色々な体験をするなんて魅力的だし、島図鑑を愛読する彼にはピッタリの場所だ！と思い、市の広報を見せ、参加を勧めました。「行く！」と即答でした。
- ・自分の身の回りことが出来るようになり、理解力もしっかりしてくる3年生のうちに、是非どこかでチャレンジさせたいと思っていたので、4泊で少人数の無人島プログラムが無くなった時は、残念でしたが、親の心配はなんのその。帰ってきた娘の晴れ晴れとした自信に満ちた姿を見て、嬉しさ一杯になりました。行きに重そうにしていた荷物も、「6泊も一人でやってきた！」という自信と共に、軽々背負って歩く姿に驚きました。折々、思い出しては興奮気味に思い出を口にして「また行きたい！」と意気込んでおります。充実したプログラムのために尽力していただきまして本当にありがとうございました。
- ・子供達が大自然を満喫し、充実した活動をしている様子を日々知る方法をご提案致します。ひとつは、FACEBOOKを利用して活動の様子（写真）を日々UPするやり方、二つ目は、ホームページに掲示板を作成し、日々の様子（写真）をUPする方法。いずれも参加者にパスワードを入れてログインしてもらうようにする。保護者にとって日々の活動を知る事は、とても楽しみです。
- ・娘は、KSKKの活動参加の回数を重ねることに貴重な体験や、仲間との出会いを得て、成長している様に思います。“自分の気持ちや考えを積極的に伝えるタイプ”ではありませんが、小笠原での思い出、出会いをトツツと語る様子から、かけがえのない経験が出来たのだと実感しています。今回の活動は、どれもとても楽しかった！！と満足そうです。また、リーダーの人柄や人生観なども印象に残った様で、“自分の将来像”について良いヒントを得たのかも！？と思うような発言がみられています。中学1年の夏、大切な出会いを与えて頂いたこと、心から感謝しています。
- ・学生時代に何度か長い船旅を経験し、その魅力を非常に感じていました。小笠原にも行きたかったのですが、学生時代は経済的理由で、社会人になってからは、時間的理由で行けずいました。今年、子どもが諸事情で夏休みの予定がほとんど無くなった時に、「そうだ。子どもだけで小笠原にやろう」と思いつき、インターネットで貴会のこの企画を見つけました。親離れの兆しが見えてきた所でしたし、身の回りのことが非常に不得手なので、うってつけだと思いました。結果は期待以上でした！がらりと変わった訳ではありませんが、持ち物の準備や食事のしたくに少し“自立が感じられます。何より誇らしげに旅の事を語る様子に、一生にわたってコアとなる大きな体験が出来たのだなと思います。親には、出来ない重要な教育をして頂きました。本当にありがとうございました。
- ・今回は、参加させて頂き、大変ありがとうございました。以前よりKSKKの活動に興味があり、日程等あえば、参加させたいなと思っていた所、夏の小笠原のパンフを送って頂き、毎日の活動の内容の濃さに、是非参加させたいと思い勧めました。全国から集まる初めての人達で、どんな感想で帰って来るのかなと、不安と期待で待っていましたが、「とっても楽しかった。」「絶対来年も行く」と大変嬉しい言葉でした。そして、家族もぜひ小笠原に連れて行きたいと、行った事のない両親へ思いやりも見せてくれました。来年は中学生で、生活もガラリと変化すると思いますが、又ぜひ色々参加させたいと思いました。
- ・小笠原丸の甲板で立って、頭を垂れている様子の息子を見送りながら・・・。「どうか、良い思い出を作って笑顔で帰ってきて！！」と祈るような気持ちでした。しかし、倉敷駅で走ってきた息子の顔は、安堵で涙目でしたが、喜びと自信にあふれていました。その夜は、興奮状態で夜中まで小笠原で買ったお土産を見ながら喋り続け、本当に楽しかったのだなあと実感しました。正直 去年の富士山キャンプの富士山登山での高山病が、本当に苦しかったようで、小笠原も前日や当日の朝まで「イヤダ！！」と言っていたのです。でも「行って良かった。また行きたい」や「来年はどこに行く！？」と私に問うてくる息子の成長ぶりに驚くばかりです。これからも、まだまだお世話になります。宜しくお願いいたします。